

東濃の自然を 識って 愉しめる自然観察会のご案内

～智識の森へのいざない～

中部大学 恵那キャンパス（研修センター）で、岐阜県東濃地方の自然について解説し、そこで出会ういきものを紹介する自然観察会を開催いたします。研修センターで座学の後、周辺の里山林をゆっくりと散策しながら、湧水湿地では食虫植物モウセンゴケ・世界最小のハッチョウトンボを、レフュージア植物園では工事予定地から移植されたヒメカンアオイやカザグルマを実際に識って、愉しめる自然観察会です。



モウセンゴケ



ハッチョウトンボ



サギソウ

- 開催日時：2022年7月16日（土）13時～16時（雨天でも開催します）
- 開催場所：中部大学恵那キャンパス（研修センター）
- 〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹折字西川原田 985-1 TEL：0573-28-1211
- 募集定員：20名、参加費：無料
- 申し込み：6月末日まで受け付け、但し定員に達し次第受け付け終了。
- スケジュール（予定）

12:00 受付開始（研修センター）

※ 受付後、各自で用意した昼食をセンター内の食堂で食べていただけます。

13:00～13:10 開会挨拶（担当者：牛田一成センター長）

13:10～13:50 第三研修室「東濃地方の自然」 担当：環境生物科学科 教授 南 基泰

14:00～15:50 自然観察会（トリムコース）

15:50～16:00 閉会挨拶（研修センター） 牛田一成 環境保全教育研究センター長

16:00 解散

※ 雨天の場合にも自然観察会を行います。多雨の場合、主催者の判断で座学の時間を延長し、予定していた自然観察会の一部を省略する場合があります。ご了承ください。

自然観察会は整備された散策路で行いますが、散策できる服装・履物（長袖長ズボン）（運動靴/ハイキング/トレッキングシューズ等）でご参加ください。また、熱中症予防対策（帽子、タオル、飲料水など）を行なってください。研修センターには、飲料の自動販売機があります。小雨程度なら自然観察会を行いますので、雨具（傘・カッパ・長靴）などをご準備ください。その他、虫除けスプレー、日焼け止め等も必要に応じて各自ご準備ください。

➤ 会場までのアクセス方法

<現地集合>

- ・自家用車の場合・・・研修センターの駐車場をご利用ください。(無料)
- ・鉄道利用の場合・・・JR 武並駅に 12 時集合 (参考：下り武並駅 11 時 51 分着快速)
貸切マイクロバスにて会場まで往復送迎 (無料)

<大学集合>

- ・中部大学春日井キャンパスに集合 (集合時間 10 時 30 分)
- ・貸切マイクロバスにて会場までの往復送迎 (無料)

注) コロナ感染防止のため、マイクロバス車内での飲食は不可。

大学へは公共交通機関・車どちらでも可。(駐車場無料)

※ 申し込み時に、アクセス方法をお知らせください。(変更可)

➤ 撮影についてのお願い

当観察会は、岐阜県の補助金を利用させていただき関係で、記録・報告の目的で写真撮影を行いますのでご了承ください。不都合がある方はお申し出ください。

➤ 申し込み・問い合わせ先

中部大学 地域連携センター TEL) 0568-51-4392 E-mail) chiiki@office.chubu.ac.jp

主催：中部大学環境保全教育研究センター

協力：総合政策推進室

※ この事業は「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用しています。

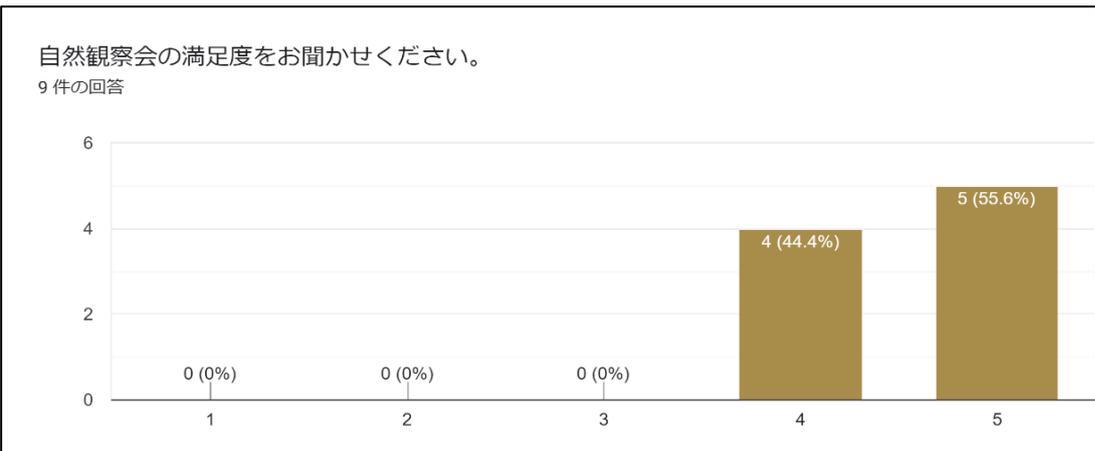
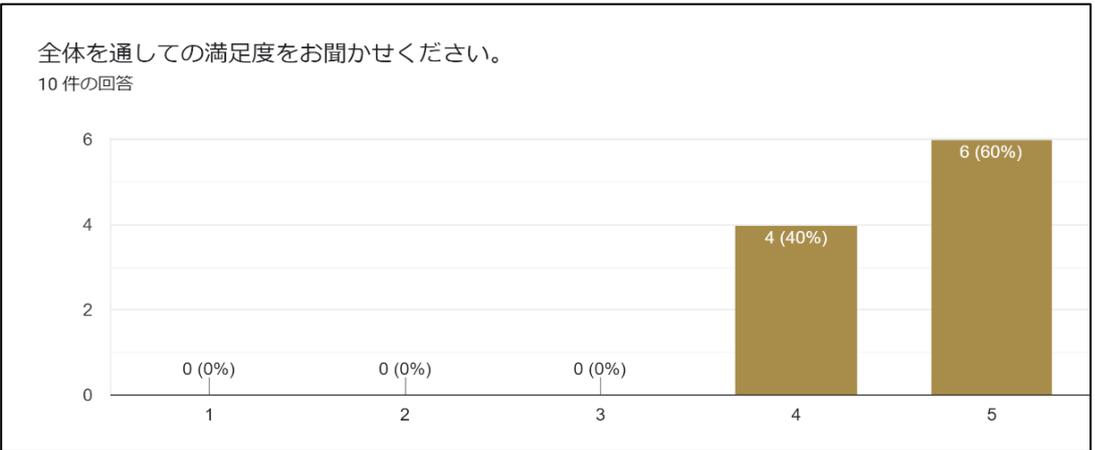
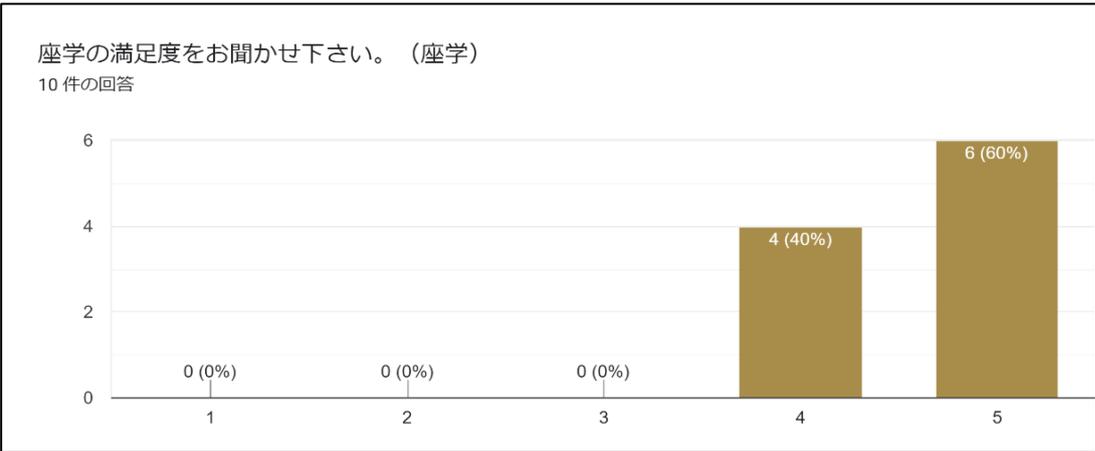
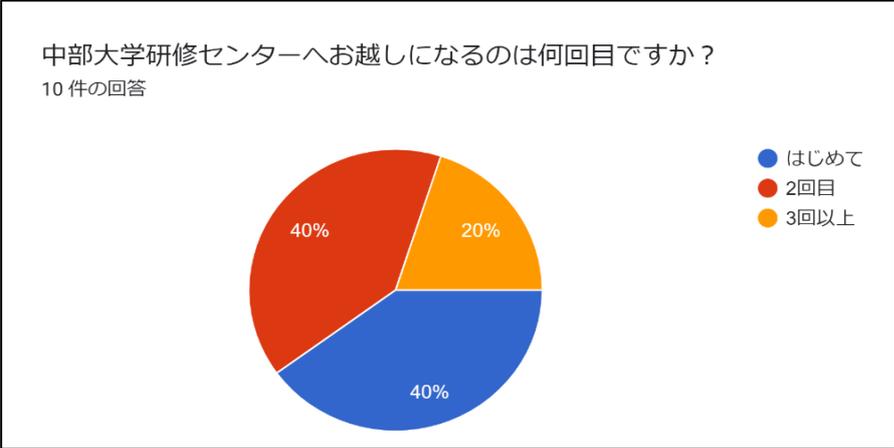
恵那キャンパス全景



散策のイメージ



7月16日（土）第1回自然観察会アンケート結果



【自然観察会全体を通してのご意見/ご感想】 10 件の回答

- できたら、各季節毎に開催して頂けたら楽しそう。(春・秋かな?)
- お天気が良ければ もう少し外の時間が取れたら良かったのにと それが残念です。次回の自然観察を楽しみにしています。先生のお話もわかりやすく良かったです。
- 踏んでしまいそうな草にも歴史があり、勉強になりました。
- 山のトレッキングは平日頃からよくやっているが、今回の様に専門家の説明を聞きながら、山歩きは大変すばらしかった
- お忙しい中先生方、段取りして頂いた方々、お世話になり指導頂きましてありがとうございました。
- 恵那キャンパスにこれほどすばらしい自然がある事に驚き、感動しました。これからは、植物や生き物にもっと関心を持ちたいと思います。このような会を開催していただき、ありがとうございました。
- なつかしい植物や貴重な植物を見る事が出来とても満足しています。先生方の講義もとても興味深く拝聴致しました。次の観察会もぜひ参加させていただきたいと思っています。
- 天候に左右されますが、継続して欲しい行事です。
- 天気が心配でしたが観察ができてよかったです。いろいろな季節にできるとよいですね。
- 自然観察は見逃してしまうような植物を観察することができておもしろかった。座学では中部大学でどんな研究をしているのかふれられることができました。ライチョウの研究興味深かったです。虫の声、鳥の声、風や空気気持ちよくリフレッシュさせていただきました。次は花の咲いている季節に来てみたいです。



「薬草の楽しみ方」講座と自然観察会のご案内

～智識の森へのいざない～

中部大学 恵那キャンパス（研修センター）で、「薬草の楽しみ方」の講座の後、周辺の里山林をゆっくりと散策する自然観察会を開催します。この自然観察会では、身近な薬草を中心とした植物の観察、レフュージア植物園では、工事予定地から移植され命を繋いだ「ヒメカンアオイ」や「カザグルマ」を実際に識って、愉しめる自然観察会です。



センブリ



ワレモコウ



ホソバリンドウ

- 開催日時：2022年10月1日（土）13時～16時（雨天でも開催します）
- 開催場所：中部大学恵那キャンパス（研修センター）
- 〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹折字西川原田 985-1
- 募集定員：20名、参加費：無料
- 申し込み：9月26日（月）まで受け付け、但し定員に達し次第受け付け終了。
- スケジュール（予定）

12:00	受付開始（研修センター） ※ 受付後、各自で用意した昼食をセンター内の食堂で食べていただけます。
13:00～13:10	開会挨拶（担当：牛田一成 センター長）
13:10～13:50	第三研修室「薬草の楽しみ方」 担当：環境生物科学科 南 基泰 教授
14:00～15:50	自然観察会（トリムコース）
15:50～16:00	閉会挨拶（研修センター） 牛田一成 環境保全教育研究センター長
16:00	解散

※ 雨天の場合でも自然観察会を行います。多雨の場合、主催者の判断で室内講座の時間を延長し、予定していた自然観察会の一部を省略する場合があります。ご了承ください。

自然観察会は整備された散策路で行いますが、歩きやすい履物（運動靴/ハイキング・トレッキングシューズ等）、動きやすく温度調整しやすい服装でご参加ください。小雨程度なら自然観察会を行いますので、雨対策（傘・レインウェア・レインシューズ）などをご準備ください。その他、虫除けスプレー、スキンケア用品等、必要に応じて各自でご準備ください。研修センターには、飲料の自動販売機があります。

➤ 会場までのアクセス方法

<現地集合>

- ・ 自家用車の場合・・・研修センターの駐車場をご利用ください。(無料)
- ・ 鉄道利用の場合・・・JR 武並駅に 12 時集合 (参考：下り武並駅 11 時 51 分着快速)
貸切マイクロバスにて会場まで往復送迎 (無料)

<大学集合>

- ・ 中部大学春日井キャンパスに集合 (集合時間 10 時 30 分)
- ・ 貸切マイクロバスにて会場までの往復送迎 (無料)

注) コロナ感染防止のため、マイクロバス車内での飲食は不可。

大学へは公共交通機関・車どちらでも可。(駐車場無料)

※ 申し込み時に、アクセス方法をお知らせください。(変更可)

➤ 撮影についてのお願い

当観察会は、岐阜県の補助金を利用させていただき関係で、記録・報告の目的で写真撮影を行いますのでご了承くださいたくお願いします。不都合がある方はお申し出ください。

➤ 申し込み・問い合わせ先

中部大学 地域連携センター

Tel) 0568-51-4392 / 平日 9:00~17:00 E-mail) chiiki@office.chubu.ac.jp

主催：中部大学環境保全教育研究センター

協力：総合政策推進室

※ この事業は「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用しています。

恵那キャンパス全景



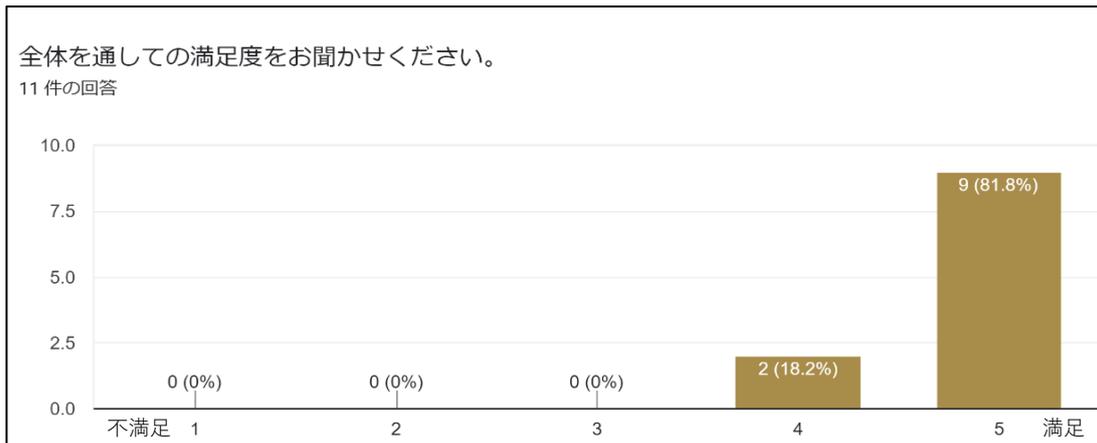
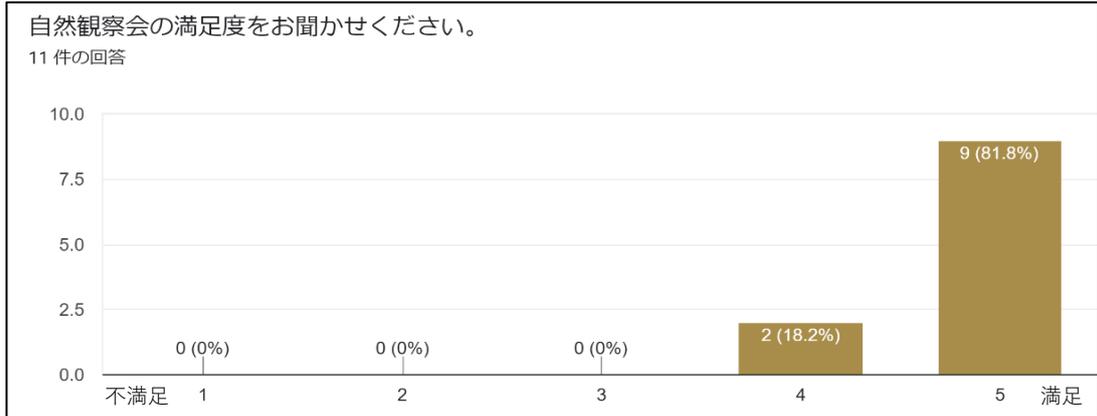
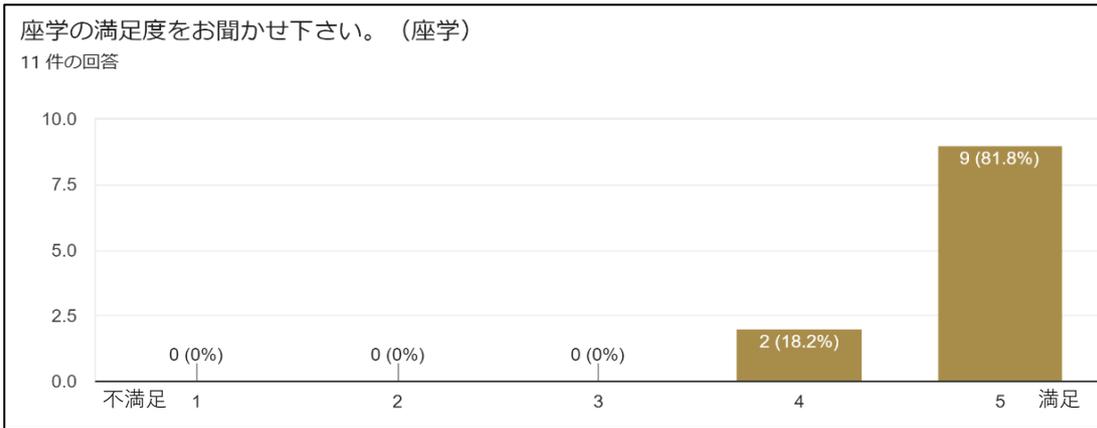
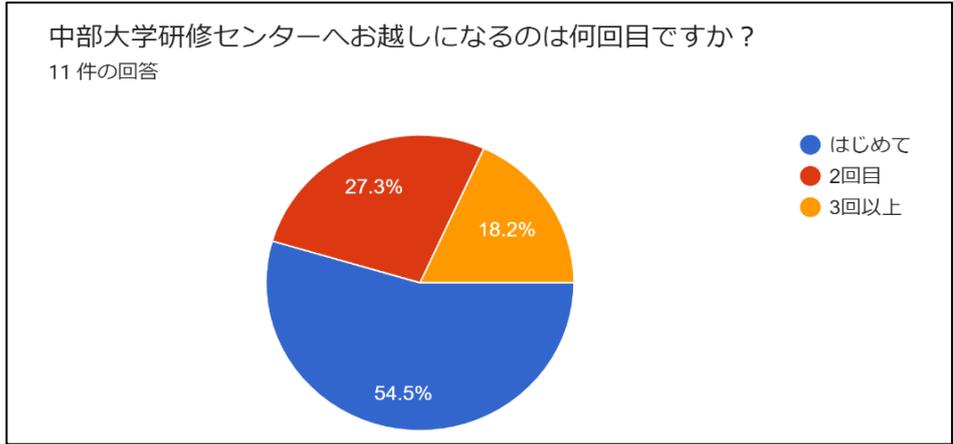
<申し込み時に必要な情報>

- ・ 名前、年齢、住所
- ・ 集合場所 (大学/武並駅/現地)
- ・ 携帯電話 (急ぎの連絡用)
- ・ メールアドレス (情報の送信用)

散策のイメージ



10月1日（土）第2回自然観察会アンケート結果



【自然観察会全体を通してのご意見/ご感想】

とても楽しかったです。また参加したいと思います。

薬用植物という視点から散策路を歩き説明をしていただいで楽しく知識を得ることができました。各々の植物の語源について話をさせていただいて、とても面白く教えていただきました。「せんぶり」を初めて口にしました。クセになるのが味でした。

知らない事ばかりで興味もちました。少し家廻りを観察してみます。

南先生のお話は、とてもわかりやすく楽しかったです。せんぶり始めて食べました。「にが〜」胃の調子が良いとの事、安心！

新しい知識をたくさん教えていただけてとても有意義な日でした。

自然の中を歩くのは、とても気持ちが良いです。説明（座学も含め）がとてもわかりやすく、色々と話が広がり、楽しく参加させて頂きました。有難うございます。

自然道を普段歩いてもあまり深く見ずに通るが、いろいろな事を教えていただき とても興味深く楽しかったです。最後、センブ리를食べれて良かったです。

今まで何も気にせず山道などを歩いていたが先生にいろいろ教えてもらいながら歩いていると面白かった。センブ리를味みをして苦かったので胃腸が正常だと聞いてよかった。

※転載許可のあるコメントのみ記載



「土岐砂礫層湿地の水質と土壌」講座のご案内

～自分で調査して特徴を理解しよう～

中部大学 恵那キャンパス（研修センター）で、「土岐砂礫層湿地の水質と土壌」の講座を開催します。この講座では、恵那キャンパス内にある「土岐砂礫層湿地」にて実際に湧水や間隙水を採取し、室内に持ち帰りその pH や電気伝導度（EC）を測定します。また湿地に向かう途中で土壌や地形，地表流の観察も行います。実際の湿地の水質や土壌の状態を把握し，湿地特有の植生との関係について考えてみましょう。



調査湿地外観



サギソウ（8月撮影）



調査イメージ

- 開催日時：2022年11月26日（土）13時～16時（雨天でも開催します）
- 開催場所：中部大学恵那キャンパス（研修センター）
- 〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹折字西川原田 985-1
- 募集定員：20名、参加費：無料
- 申し込み：11月18日（金）まで受け付け
- スケジュール（予定）



大学の先生に話を聞きたい
フィールドワークを体験したい
実験に興味がある
そんな方、お待ちしております

10:10	中部大学出発	
12:00	恵那キャンパス到着	
(昼食タイム)	※到着後、各自で用意した昼食をセンター内の食堂で食べていただけます。	
13:00～13:10	開会挨拶（環境生物科学科 南基泰 教授）	
13:10～13:40	第三研修室「本日の目的・方法」 担当：環境生物科学科 上野薫 准教授	
13:50～14:40	現地調査（観察湿地）	
14:50～15:40	室内実験・まとめ	
15:50	閉会挨拶（環境生物科学科 南基泰 教授）	
16:00	解散（恵那キャンパス出発）	
17:50	中部大学到着	※道路状況によりバスの到着時刻は前後します



※ 雨天の場合でも現地調査を行います。多雨の場合、主催者の判断で室内講座の時間を延長し、予定していた調査の一部を省略する場合があります。ご了承ください。

➤ 持ち物

昼食、飲料、タオル、筆記用具

小雨程度であれば調査を行いますので、雨天時は傘、レインウェア、レインシューズなどをご準備下さい。

その他、虫除けスプレーや日焼け止め、帽子など各自で必要なものをお持ち下さい。

※研修センターには、飲料の自動販売機があります。

➤ 服装

現地調査では、ぬかるんでいる場合があるので、歩きやすい履物（運動靴/長靴等）と動きやすく温度調整しやすい服装でご参加ください。

➤ 会場までのアクセス方法

貸切マイクロバスにて会場まで往復送迎（無料）

注）コロナ感染防止のため、マイクロバス車内での飲食は原則不可。



➤ 撮影についてのお願い

当観察会は、岐阜県の補助金を利用させていただき関係で、記録・報告の目的で写真撮影を行います。不都合がある方はお申し出ください。

➤ お申し込み方法

右記のお申し込みフォームへ必要事項を入力の上、送信下さい。

締切：11月18日（金）

※定員に達し次第受け付け終了。

<https://www.chubu.ac.jp/inquiry/sousei/>

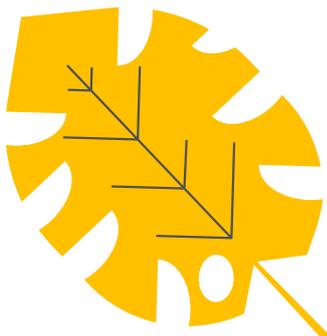
スケジュールに変更の生じる可能性がございますので、お申し込み頂いた方へは11/18以降に詳細をご連絡致します。



➤ お問い合わせ先

中部大学 総合政策推進室

Tel) 0568-51-7433 / 平日 9:00~17:00 E-mail) sousei@office.chubu.ac.jp



主催：中部大学環境保全教育研究センター

協力：総合政策推進室

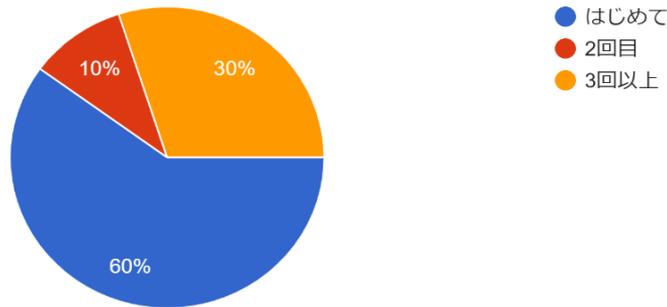
※ この事業は「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用しています。



11月26日(土)「土岐砂礫層湿地の水質と土壌」講座アンケート結果

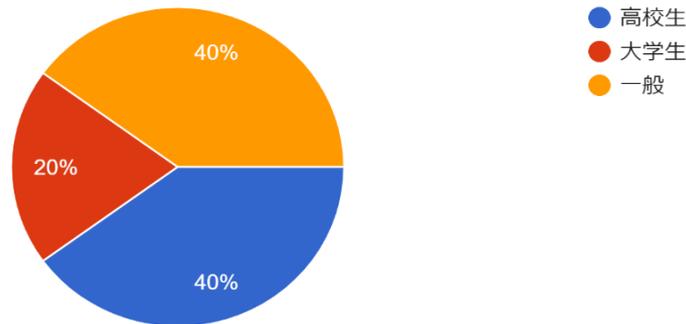
1. 中部大学研修センターへお越しになるのは何回目ですか？

10件の回答



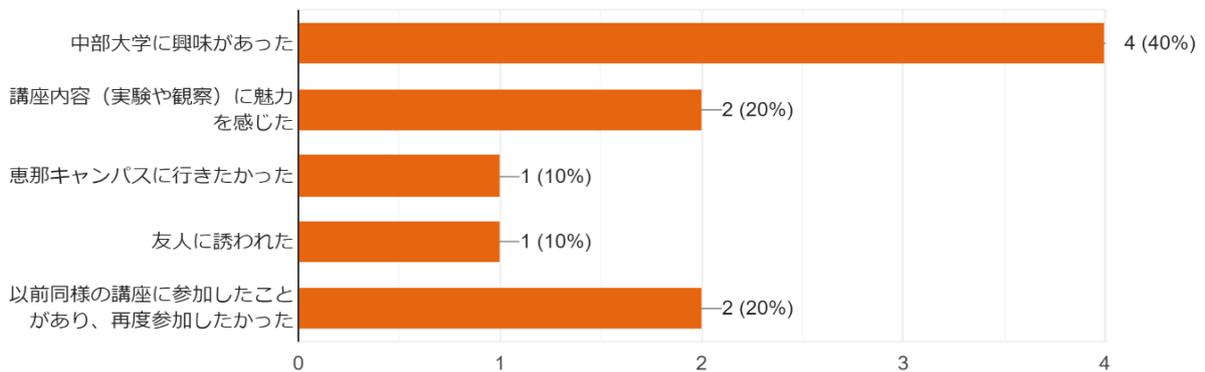
2. あなたの属性を教えてください。

10件の回答



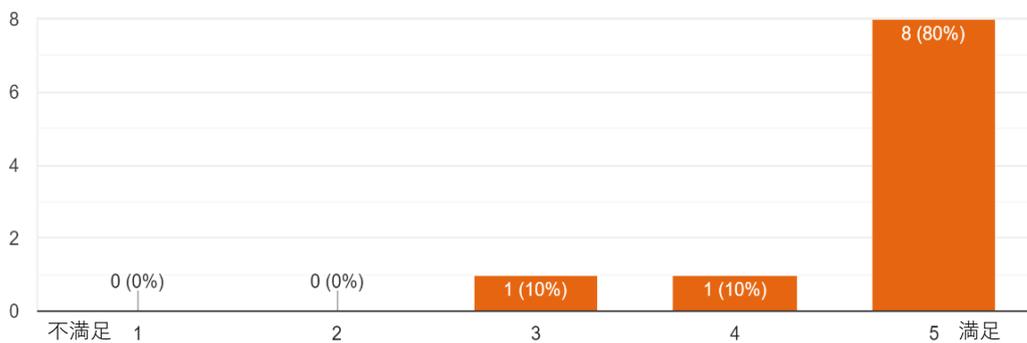
3. 当講座に申し込まれた理由をお聞かせ下さい。

10件の回答



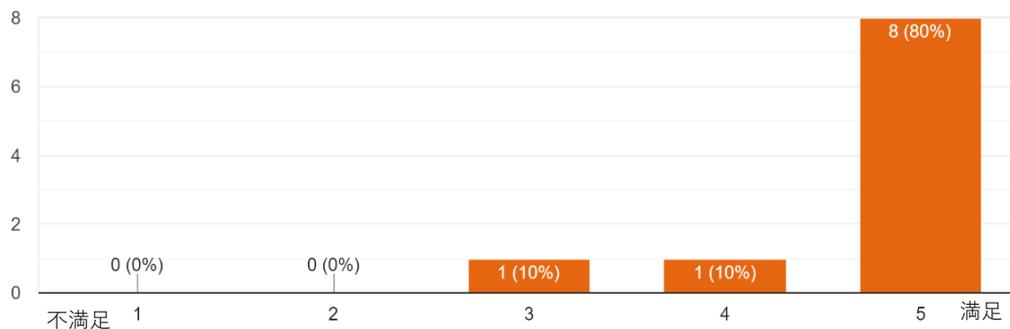
4. 座学の満足度をお聞かせ下さい。

10件の回答



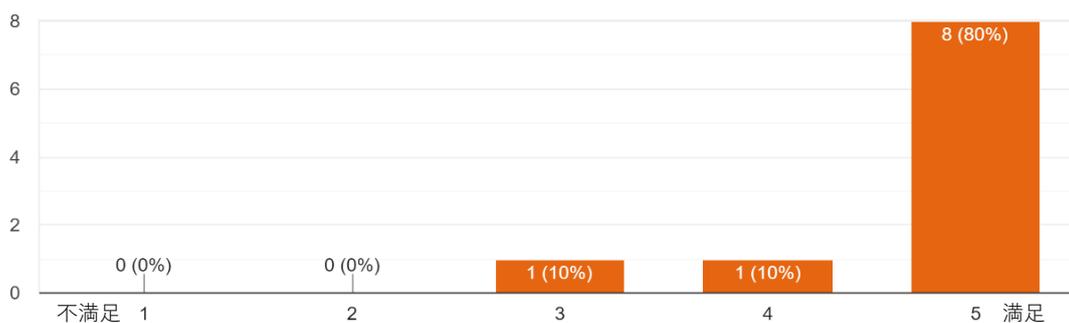
5. 現地調査・室内実験の満足度をお聞かせください。

10件の回答



6. 全体を通しての満足度をお聞かせください。

10件の回答



【講座全体を通してのご意見/ご感想】

<高校生/大学生>

湿地について学び、土壌にも種類があり粘土が強い土壌では、いくら湿っていても水を吸収しにくいということを学びました。
大学に入る事ができたら、また、このような事について学びたいと思いました。

ただデータとして見るのではなく、自分で調査してpHを出したりしていい経験になりました。

湿地上側のpHが4.87で酸性よりで驚いた。もっと自分で調べてみたい。

実際に水をとったり体験してみて理解しやすかったです。

自然の恵みを知るには時間がたりないと思いました

現地調査を行う前に講義で学び、基本的な知識を持った上で現地調査を行えたため、学びになることが多かったです。また、現地調査中や実験中に先輩の方々から常にお話を聞ける環境で学びやすい雰囲気、非常に勉強になりました。

<一般>

少し、時間的な余裕が欲しかった

久しぶりに勉強させていただきました。
若い人たちと一緒に実験などできてよかったです。

難しそうなテーマで、参加してもよいのか迷いましたが、先生方にはわかりやすくお話していただきましたし、学生さんと一緒に学べたことも初めてのことで、なかなか楽しい時間を過ごせました。大学で研究してみえる内容も知れて、良かったと思います。